

後期高齢者医療制度

廃止法案の衆院審議求める

梅村民、山下共、辻元(社)各議員と面談

後期高齢者医療制度の廃止法案が参議院で可決、衆議院へ舞台が移されたこと、協会・保団連は11日、地元選出の国会議員へ①廃止法案を衆議院で直ちに審議入りすること②同制度を中止し撤回することの2点で要請した。大阪歯科からは山上祐志副理事長、小山榮三理事・相談役、

梅村民議員(参・民主)は「社会保障費圧縮については超党派の議員連盟で2200億円の削減の見直しを求めていく」と述べ、後期高齢者医療制度については全力で廃止に向けて取り組むと表明した。歯科問題に関して、

山本昌之理事、古田光行監事、宮本辰雄監事らが上京した。全国から19協会140人が参加した。梅村聡議員(参・民主)は「社会保障費圧縮については超党派の議員連盟で2200億円の削減の見直しを求めていく」と述べ、後期高齢者医療制度については全力で廃止に向けて取り組むと表明した。歯科問題に関して、

場の実態を反映した制度の必要性を訴えた。山下芳生議員(参・共)は「首相に対する問責決議案によって、後期高齢者廃止法案の審議がストップしてしまう。問責決議には賛成はするが、今出すべきではない。廃止法案を通すのが国会の一番の国民に対する責任だ」と述べた。



梅村民参院議員(民・左)に歯科の実情を話す山本理事



廃止法案は通すべきと指摘する山下参院議員(共・左)



要請書を受け取る辻元衆院議員(社・中央)

辻元清美議員(衆・社)は、「廃止に向けてともがかりまじい」と力強く連帯の意志を表明した。後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願署名100筆を、自民党の「後期高齢者医療制度を考える会」参加議員でもある川条志嘉議員(衆・自)の秘書に託した。

衆議院では19日、後期高齢者廃止法案を継続審議とすることに決めた。協会は、中止・撤回に向けてさらなる取り組みを進める。(今回の要請先・敬称略) 【面談議員】梅村聡(参・民)・山下芳生(参・共)・辻元清美(衆・社) 【秘書対応】

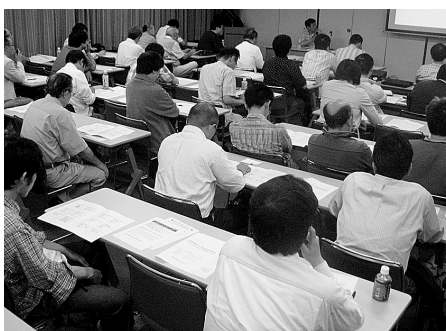
自民(衆) 井脇ノブ子・大塚高司・岡下信子・川条志嘉・北川知克・竹本直一・谷畑孝・中馬弘毅・とかしきなおみ・中山太郎・中山泰秀・西野あきら・原田憲治・松浪健四郎・松浪健太・柳本卓治・矢野隆司(参) 北川イツセイ・谷川秀善・公明(衆) 佐藤茂樹・谷口隆義・田端正広・平野

博文・福島豊(参) 白浜一良・山下栄一・山本香苗・民主(衆) 長安豊・藤村修(参) 尾立源幸・藤原正司・松岡徹・共産(衆) 石井郁子・吉井英勝(参) 市田忠義(衆・無) 西村真悟 【応対拒否】池坊保子、北側一雄(衆・公)、高嶋良充(参・民)

社保研究部

外来環・歯援診で研修

届出要件の修了証発行



スライドで高齢者の特性について説明する小澤氏(7日、保険医会館)

協会・社保研究部は6月7日に「医療安全講習会」(後期高齢者の口腔機能管理講習会)をM&Dホールで開催し、のべ193人が参加した。08改定で新設された「歯科外来診療環境体制加算」「在宅療養支援歯科診療所」の届出には所定の研修を受講していることが条件になる。この講習会は、協会が研修を開催してほしいという会員の要望に応えたもの。講師は吉田裕志社保研究部長、小澤力同副部長がそれぞれ担当した。吉田氏は「大阪府立病

院の産業廃棄物の不法処理にも見られるように、従業員への知識の周知徹底が必要になる。30点加算があるからといって安易に届出するのではなく、医療機関への立入検査も実施されるのできちんと機器を揃える・マニュアルの整備が求められる」と解説した。小澤氏は「高齢者の心身は通常の人のとは異なる。よく見られる疾病などを事前に学んでおく必要がある。二層間になるべく起きてもらうようにすることや、訪問した時に部屋の温度など歯科医師

春夏秋冬

消費税増税

増税より大企業の社会的責任

日本の医療費は30兆円超となり、毎年1兆円の自然増が見込まれ、年間2200億円を圧縮する政策がとられている。しかし、産科・小児科・救急などの医療崩壊から政府与党内でも圧縮限界論が出ている。増税より大企業の社会的責任、政府や財界がしきりに消費税増税を持ち出すの最終消費者となる歯科医院は、消費税負担を下請けるべきではないか。

骨太方針08でも「消費税を含む税体系の抜本的な見直し」として消費税率の引き上げと社会保障目的の税化の方向が示されている。しかし社会保障目的の税化しても「総枠抑える」などの理由から、骨太方針08でも「消費税が材料費等の消費税分を負担する②消費税引き上げによる消費不況が、経済状況に左右されやすい歯科経営を圧迫する③低所得者ほど負担が重くなる」などの理由から、増税より大企業の社会的責任、政府や財界がしきりに消費税増税を持ち出すの最終消費者となる歯科医院は、消費税負担を下請けるべきではないか。

後期高齢者医療制度廃止求め2団体が街頭宣伝

歯科保険医協会と医科協会は12日、後期高齢者医療制度の廃止を求め、なんば駅前で街頭宣伝した。30人が参加した。若い世代から高齢者まで幅広い人々が署名に協力。「お年寄りのほど大事にせなあかんの、国は老人を切り捨てようとしてる」など、憤りをあらわにしてきた。買い物に訪れた女性は「お年寄りが『はよ死ななあかんあ』と言ってるのを聞きまして、本当にかわいそう」と声を振り絞るよ



12日の街宣＝なんば駅前

橋下改革

「1割負担やめろ」と街頭で訴え

府民生活に痛みを押し付ける「大阪維新プログラム案」が、橋下徹知事から発表されたのをうけて、協会は14日、理事会



14日の街宣＝ビックカメラ前

前になんばビックカメラ前で宣伝し、大阪府の4医療費助成制度の削減撤回などを訴えた。伊津進弘理事長、永田

悦夫・辻本勝副理事長、事務局らあわせて20人が参加し、「府の4医療費助成制度削減、精神通院・結核医療無料制度廃止の計画撤回を求める」要請書に、36筆の協力があつた。双子の子も連れの母親からは、「1回5000円の助成がなくなるとしていることを初めて知った。出産を予定しており、経済的に心配なので1割負担は止めてほしい」と、府民サービス切り捨ての橋下改革に対して、ストップを求める声があつた。

歯科医院の売買ならさくらハウスへ

売却物件募集

内装付き歯科医院を探されている先生方から多数問い合わせがございまして売却予定がございましたら是非当社にお任せ頂けるようお願いいたします

開業場所(賃貸) 1500万円  
滋賀県大津市 家賃32万円  
チェア2台 パノラマ デンタル  
保険点数 約20万点



売買物件募集中

(有)さくらハウス 大阪府知事免許(02)043403号 担当:平石  
大阪市城東区東中浜1-12-15 TEL 06-6170-8880 FAX 06-6170-8980